

同志社大学

留学生との交流事業

留学生四名が来村

日本文化や遊びで交流

平成二十一年度の留学生交流事業が二月八日から十一日の日程で行われました。

十九回目を迎えた今回は四名の留学生が来村し、村内の小中学生や保育所を訪問しました。各学校ではそれぞれ工夫を凝らした歓迎会や体験メニューを計画し、日本の文化やゲームなどで交流しました。「好きな食べ物や特技、風間浦村の印象」などと質問した子どもたちは、「留学生と仲良くなっているいい思い出になった。」「留学生と一緒にしたゲームが楽しかった。」「今日のこの時間を絶対忘れない。」と感想を述べてくれました。

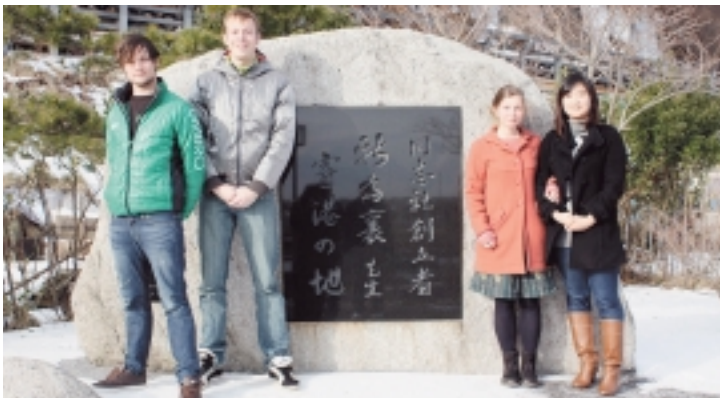
主な交流メニューは次のとおり。

■下風呂小学校

べこもち作りを体験

■易国間小学校

ゲームやまめまきを体験



新島襄寄港記念碑前にて

■蛇浦小学校

もちつきや竹馬、こま回しといった日本の遊びを体験

■風間浦中学校

下北かるたで交流したほか、相手に気持ちを伝えることが大切だという絵手紙づくり

■風間浦保育所

体を使った遊びで交流

蛇浦小



折り紙で何を作っているのかな？

易国間小



かるた大会では留学生が優勝

下風呂小



べこもち作りを体験。上手にできました。

交流の様子を写真で紹介します

蛇浦小



もちつきを体験。おいしかった!!

易国間小



おにの面コンテスト。審査中です。

下風呂小



豆まきで交流